

3/4・25

防災への決意新たに 消防ポンプ車・消防団車庫詰所更新



3月4日、筑西市消防団（塚田俊夫^{つかだとしお}団長）の第25分団（箱守修分^{はこもりおさむ}団長）、第28分団（塚原鉄舟^{つかはらてつしゅう}分団長）のポンプ車が更新されました。新車両は、300ℓの水槽を備え、水利の確保が難しい場所で活躍が期待されます。また25日には、西石田地区の防災拠点である第18分団（入江孝行^{いりえたかゆき}分団長）の消防団車庫詰所の竣工式が行われました。

3/15

国土を守る誓いを胸に 自衛隊入隊者が市長に報告



自衛隊茨城地方協力本部筑西地域事務所（志村進^{しむらすすむ}所長）が、筑西市出身の自衛隊入隊者7人の入隊を須藤市長へ報告しました。入隊者たちは、武山駐屯地、勝田駐屯地、熊谷基地に配属され、訓練を積んでいきます。須藤市長から激励を受けた入隊者は「国土を守る自衛官になれるよう、訓練に励みたい」と頼もしく語ってくれました。

入隊者たちは、武山駐屯地、勝田駐屯地、熊谷基地に配属され、訓練を積んでいきます。須藤市長から激励を受けた入隊者は「国土を守る自衛官になれるよう、訓練に励みたい」と頼もしく語ってくれました。

3/11

海外で人道支援に尽力した 医師・看護師の活躍を学ぶ



はらんきょうの会（加藤由美子^{かとうゆみこ}代表）と共催による男女共同参画映画上映会を、アルテリオで開催しました。アフガニスタンで医療支援や人道支援に従事した医師・中村哲氏の半生を描いたドキュメンタリー映画と、中村氏の現地活動を支えた看護師・藤田千代子^{ふじたちよこ}氏の講演に、参加者は深い感銘を受けていました。

アフガニスタンで医療支援や人道支援に従事した医師・中村哲氏の半生を描いたドキュメンタリー映画と、中村氏の現地活動を支えた看護師・藤田千代子氏の講演に、参加者は深い感銘を受けていました。

3/16

ふるさとの魅力を伝えたい 筑西ふるさとカルタ完成



下館筑西報徳壹圓塾（小石川功塾^{こいしかわこうしゅく}塾長）は、2年の制作期間をかけた市の自然や歴史、食べ物などを題材とした「筑西ふるさとカルタ」の完成を須藤市長に報告しました。塾長は「読み札に登場する場所を記した地図を付録し、観光巡りもできるのが特徴。市内小学校や図書館などに配布するので、小中学生などに郷土の魅力を改めて感じてほしい」とカルタが郷土愛醸成の一助になる期待を語りました。

下館筑西報徳壹圓塾（小石川功塾塾長）は、2年の制作期間をかけた市の自然や歴史、食べ物などを題材とした「筑西ふるさとカルタ」の完成を須藤市長に報告しました。塾長は「読み札に登場する場所を記した地図を付録し、観光巡りもできるのが特徴。市内小学校や図書館などに配布するので、小中学生などに郷土の魅力を改めて感じてほしい」とカルタが郷土愛醸成の一助になる期待を語りました。

3/15

JICA 海外協力隊派遣前訪問 ガーナで健康教育を行う



JICA 海外協力隊員として派遣される古藤麻子^{ことうまこ}さん（市野辺）が市役所を訪れ、須藤市長に派遣先のガーナ共和国での活躍を誓いました。古藤さんは下館第二高等学校で養護教諭として勤務した経験を活かし、小中学校での健康教育に取り組む予定です。「現地の人の生活習慣や健康への考えを知るためコミュニケーションを大切に、最大限の力を引き出しあえるよう活動したい」と意気込みを話しました。

JICA 海外協力隊員として派遣される古藤麻子さん（市野辺）が市役所を訪れ、須藤市長に派遣先のガーナ共和国での活躍を誓いました。古藤さんは下館第二高等学校で養護教諭として勤務した経験を活かし、小中学校での健康教育に取り組む予定です。「現地の人の生活習慣や健康への考えを知るためコミュニケーションを大切に、最大限の力を引き出しあえるよう活動したい」と意気込みを話しました。



3/18・19

お気に入りの逸品を見つけたよ 茨城クラフトフェア 2023

全国各地のクラフト作家100人以上が出演する人気イベント「茨城クラフトフェア（諏訪光一^{すわみつこういち}実行委員長）」が、下館運動公園で4年ぶりに開催されました。会場には、個性豊かなガラス工芸やアクセサリ、木工品や革製品などが数多く並び、来場者は作家との交流を楽しみながら、自分だけのお気に入りの1点を見つけました。

菊池雅裕氏が副市長に
再任（4月1日付け）



令和5年第1回筑西市議会定例会で、菊池雅裕氏の筑西市副市長再任が同意され、4月1日に着任しました。

菊池氏は、昭和57年4月旧下館市に採用、平成27年4月筑西市経済部長、平成28年4月から平成31年3月まで同総務部長、平成31年4月から副市長を歴任し、市の発展に大きく寄与されました。

「4月1日付けで、引き続き副市長として市長の補佐役を拝命しました。山積する行政課題の解決、新たな行政需要への対応など、一意専心を旨として、筑西市の更なる発展のため努めてまいりますので、みなさまのご指導・ご鞭撻のほどよろしくお願ひ申し上げます」。

3/25 下館北中学校閉校式
母校に感謝と別れを告げる



生徒数の減少により、60年の歴史に幕を降ろした下館北中学校（角田真弓前校長）が閉校式を行い、生徒や卒業生約200

人が参加しました。式では、生徒による最後の校歌斉唱や、市長への校旗返納が行われたほか、過去の写真を掲示し、学校の歴史や歩みを振り返りました。生徒は「閉校は寂しいが、新たな環境でも頑張りたい」と話しました。

3/21 グルメ・音楽・お笑いの祭典
ちくせいフードマルシェ



市観光協会（鈴木勝家会長）主催で、ちくせいフードマルシェが道の駅グランテラス筑西で開催されました。会場には同

協会が認定した優良製品のPRや地元飲食店の出店のほか、周辺自治体のご当地キャラによる観光PRやお笑い芸人によるステージ、郷土芸能披露などさまざまな催しが行なわれ、会場は大盛り上がりでした。

4/1 総務大臣から
行政相談委員を委嘱



4月1日付で、植木克則さん（関本上）が総務大臣から行政相談委員を委嘱されました。行政相談委員は、みなさんの身近な相談相手として行政に関する相談などを受け付け、その解決のための活動を行っています。

暮らしの中で、行政に対して困っていることや悩んでいることなどがありましたら、お気軽にご相談ください。日程や会場につきましては、本紙22ページをご覧ください。

3/28 市初の道路里親制度を協定
地域にふさわしい道づくりを促進



市道で初となる道路里親制度の協定を（株）下館電業社（笠倉勉代表取締役）と交わしました。道路里親制度とは、市が

管理する道路を「里子」、沿道のボランティア団体などを「里親」にたとえて、道路の清掃や除草・花壇の手入れなどを行っていただくものです。須藤市長は「市民の安全安心のため協力いただきありがたい」と感謝を述べました。



企業版ふるさと納税 Hometown Tax Donation Program

高橋カーテンウォール工業（株）様

高橋 武治代表取締役社長 / 本社所在地 東京都

第2期筑西市まち・ひと・しごと創生人口ビジョン・総合戦略に掲げる事業を応援したいと、公共交通対策事業及び地域創生学生交流事業に対して、100万円の寄付をいただきました。